

■ 策定する計画

岩山エリア公民連携基本計画（作成者:盛岡市）
 盛岡市動物公園再生計画（作成者: 受託者 (株)オガール）

■ 岩山エリア公民連携基本計画の概要



■ 盛岡市動物公園再生事業計画の概要

再生の定義

財政負担軽減や動物公園の自立運営のため、公民連携のもと民の稼ぐ力を活用した**経済合理性のある事業の構築**や運営体制の見直しを執行することで、市の**都市経営課題の解決に寄与**し、これからの時代に合った新しい役割を持つ動物公園の実現を図る。この一連のプロセスをもって動物公園の再生とする。

事業コンセプト

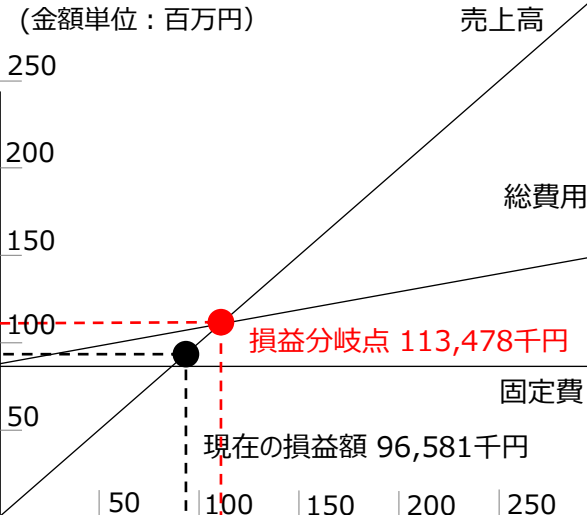
動物と人の福祉動物園

事業の目的

- 目的 1 動物公園の自立した運営の実現
- 目的 2 盛岡市の財政負担の軽減
- 目的 3 新たな社会教育施設としての役割

事業収支改善のイメージ

- ・増収設定：客単価 470円/人 → 600円/人
- ・削減設定：人件費を岩手県内平均水準まで圧縮 1億9千万円 → 8千8百万円 (242,297円/人/月)



再生事業の骨子

民間主導の公民連携事業（経済合理性の追求）
 複数の都市経営課題を解決（公共事業）
 エリア主義（エリア価値向上で事業効果の派生）

- 動物園機能（社会教育施設）
- 動物愛護センター（動愛教育拠点施設）
- 高齢者福祉（シェアハウス：高齢者ケア）
- 宿泊（公民連携による新たなサービス）
- 子育て支援（子育て世帯への支援施設）
- 住宅（管理施設兼用住宅）
- 障がい者就労支援施設（障がい者自立）
- 飲食（障がい者就労支援施設併設）
- 教育（新たな教育サービス：通信制高校）

